令和8年度　学校経営ビジョン



家庭の教育力　地域の教育力

経営理念

思いやりと活力に満ちた鮎川小学校

学校運営協議会

学校力

日本国憲法
教育関係法規
宮城県・東部教育事務所の方針
石巻市教育基本方針

教育目標

夢と志を持ち、心身ともに健康で、実践力のある児童の育成

地域、児童の実態
保護者の期待や願い
地域の要請

目指す児童像

自分の頭で考え、判断し、行動する主体的な児童

やる気	元気	根気
確かな学力	豊かな人間性	健康・体力
知 自ら進んで 学習する児童	徳 明るく 思いやりのある児童	体 じょうぶで がんばる児童

低	よく聞き 最後まで話す児童	誰とでも仲良くする児童	みんなと 元気に遊ぶ児童
中	自分で考え 進んで発表する児童	友達の気持ちを考え 明るく行動する児童	安全に気を付け めあてを持って運動する児童
高	自分の課題を見付け 追究する児童	友達や下級生に 思いやりをもって接する児童	自分のめあてに向かって 頑張る児童

「おしか」でも、「しない」でも、「かいがい」でも　活躍できる「おとな」に

学校経営の方針

小規模校の強みを生かし、全校児童がひとつの集団として学ぶ活動を通し、共通のテーマで深め合う学習を組織することで、「互いの良さを認め合い高め合う集団」を育成し、児童の主体性を引き出す。

（1）MLA を継続し、児童同士の「つながり」を深める安心した集団を育て、その集団の教育力で一人ひとりの成長を支える質の高い学校づくりを目指す。
（2）実態に応じた『読み・書き・計算』のきめ細かな指導と反復学習を明確に授業に位置づけ、基礎学力を確実に保障し、それを『わかる・できる自信』という習得から探究への架け橋とすることで、難しい課題に対しても自ら考え行動しようとする児童の主体性を育む。
（3）基礎学力の確かな習得があってこそ、探究学習が成立するという指導の原則に立ち、児童の実力を着実に伸ばすための教員の指導力を高める。
（4）体育の授業、休み時間の自由遊び等、児童の十分な運動量を確保し、体力の向上を図る。
（5）予測困難な災害や不審者対応等の事態に備え、学校安全マニュアルの不断の見直しと実践的な訓練を実施し、児童が学校生活のあらゆる場面で安全に安心して過ごせる体制を構築する。
（6）未来の創り手となる児童にとって必要な資質・能力を育むために、家庭・地域社会・学校運営協議会・地域学校協働本部等との持続可能な連携・協働の在り方を探る。
（7）牡鹿地区小・中学校と連携し教育環境の整備・充実に努める。
（8）ICT の利活用等により校務の効率化を図り、教職員がゆとりを持って児童と向き合い、教材研究や授業準備に取り組める環境を構築する。

努力事項

①学びを支える学級経営の充実　②志教育　③児童が自分の居場所を実感できる生徒指導　④基礎学力の保障　⑤読書活動の推進　⑥研修機会の保障　⑦健康教育の取組　⑧学校安全の取組　⑨地域の良さを生かした特色のある教育活動　⑩地域に開かれた学校　⑪牡鹿地区の小・中学校との連携事業の推進　⑫校務の効率化による教育活動の質的向上

目指す学校像

- 児童にとって今日が楽しく、明日も来たくなる学校
- 確かな基礎学力を「探究への架け橋」とし、未知の課題に自ら挑む主体性を育む学校
- 異学年交流を通じ、互いの良さを認め合い「共につくる喜び」を味わえる学校
- 地域に開かれ、信頼される学校

目指す教師像

- 全ての児童の基礎学力を保障する教師
- 「習得」から「探究」への架け橋を築き、児童の主体的な行動を引き出す教師
- 異学年交流や自治的な活動を通じて、児童らが多様性を認め合える最適な合意形成を導く教師
- 使命感を持ち、児童・家庭・地域の信頼に応える教師